

整理番号

D-1-4 526

標 題 名

病菌害虫ノ分布調査 第一編

著 者 名

発行者名

農林省農務局

発 行 年

大正 14 年 (1925 年)

製作年月

2025 年 7 月

寄贈圖書

堀正侃氏

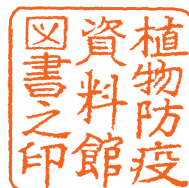
大正十四年七月

③

病菌害蟲ノ分布調査

第一篇

農林省農務局



凡 例

一、 本篇ニハ農作物及農産物ノ病菌害蟲ノ中傳播ニ関シ今後當事者ノ特ニ注意ヲ要スト認ムルモノ三十七種ニ就キ日本内地ニ於ケル分布狀況ヲ記載シ併テ方言、被害農作物等ノ種類及傳播ノ經路等ヲモ記述セリ

一、 本記載ハ兼ニ道府縣ニ照會セル「農業經濟上重要ト認ムル病菌害蟲ノ分布調査」ニ基キタルモノナレトモ其ノ後道府縣並ニ本省ノ調査ニ據リ訂正シタル事項少カラス

病

菌

目

次

稻ノ菌核病類	一
稻萎縮病	四
稻白枯病	六
麥萎縮病	七
麥（種子）線蟲	九
毒麥	〇
小豆萎縮病	一
馬鈴薯ノ萎縮性ノ病害	二
馬鈴薯瘡痂病	四
根頭癌腫病	六
梨黑斑病	九
赤衣病	一
蜜柑ノ褐色腐敗病	二
柑橘類ノ樹脂病	三
桃立枯病	四

害

蟲

櫻桃ノ樹脂病

二五

栗胴枯病

二六

葡萄蔓割病

二七

茭藹腐敗病

二八

三化性螟蟲

二九

稻黑穗象

三〇

グラナリア穀象

三一

粉長蠹

三二

イセリヤ介穀蟲

三三

ルビ一蠟蟲

三四

矢根介穀蟲

三五

蜜柑蠅

三六

蜜柑小實蠅

三七

黒粉蟲

三八

白簍蟲

三九

綿蟲	六四
草果牡蠣介殼蟲	六六
フ井口キセラ	六七
黄粉蚜蟲	七一
瓜實蠅	七四
甘蔗小翅椿象	七五
アリモドキ象蟲	七七

病

菌

稻ノ菌核病類

病

原

小粒菌核病
 大粒菌核病
 (紋枯病)

Sclerotium Orizae
Gyphochneus sasakii
Shirai

方言

倒伏病

(長野)

カラクダシ (熊本)

カラクセ (茨城)

カラジニ

(群馬)

ツブレ (鹿児島)

クダシ (熊本)

フシグロ

(栃木)

ガグサリ (岐阜)

被害作物

稻

分布状況

地方名	分布區域	被害度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
茨城	全縣下	大割	三〇〇〇、〇町	大正年、代々入りテ發生著シ	一、肥料配合ニ注意 一、石灰施用	大粒菌核
栃木	全縣下	小	五二〇、〇		一、石灰施用	大粒菌核
群馬	全縣下	約三分	一、一九一、〇		一、石灰施用	大粒菌核
埼玉	全縣下	二小分	七六、八四三、一		一、發病前木炭撒布	大粒菌核
福井	三方郡遠敷郡 敦賀郡吉田郡 足羽郡				一、肥培ニ注意 一、品種ノ撰擇	
長野	全縣下	中	四、五〇〇、〇	大正十、二年大發生ヲセリ	一、肥培ニ注意 一、品種改良	
岐阜	全縣下	中	三七、九八三、五		一、肥料配合ニ注意	
静岡	全縣下	小			一、肥料配合ニ注意	大粒菌核
三重	全縣下	大	三、五〇〇、〇	大正元年來認めラル、ニ至レリ	一、肥料ノ配合ニ注意 一、石灰使用	小粒菌核
京都	全府下	小	八、五〇〇、〇	明治三十八九年頃ヨリ留意サル	一、耐病性品種ノ撰擇	大粒菌核
兵庫	全縣下	中五分 小	四四、一二二、〇			大粒菌核

奈良	全縣下	中	小				大粒菌核	小粒菌核
鳥取	全縣下	小		九〇〇、〇			小粒菌核	
島根	全縣下	中	小		大正五年初メテ発見		小粒菌核	大粒菌核
岡山	全縣下	小					大粒菌核	大粒菌核
山口	全縣下	乃三 割五分		四〇五〇、〇		一肥料ノ合理的配合	小粒菌核	
福岡	全縣下	中		一八〇〇、〇		一被害葉ノ配合ニ注意		
佐賀	全縣下	中			大正十三年大被害アリタリ		大粒菌核	
熊本	全縣下	中		七六七一九、二	明治四十年頃ヨリ發生ヲ認め	一被害葉ヲ田ニ撒布スルヲ避ケ 一麥作前生石灰ノ撒布	小粒菌核	小粒菌核
大分	全縣下	中		五五、四〇〇、〇			小粒菌核	
鹿児島	全縣下	大		七二、二〇三、六		一被害莖處分		

稻 萎縮病

病原 不明

方言

イシク	(静岡、岡山)	イモチ	(京都)	チナミ	(京都)
ナヤセン	(鹿児島)	チジユミ	(熊本)	カガミ	(宮崎)
カブツブレ	(鹿児島)	カジユミ	(熊本)	ツツサ	(鹿児島)
ツブレ	(鹿児島)	ツブサイネ	(鹿児島)	クセ	(神奈川)
アホウ	(京都)	スツコム	(岡山)	ササ	(鹿児島)

被害作物 稻

分布状況

地方名	分布區域	被害度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
神奈川	久良岐郡、橘樹郡、都築郡	小				
静岡	榛原郡	大	二〇〇、〇	大正四年頃ヨリ吉田村宇川尾ニ發生シ大正八年ニハ收穫皆無五〇町歩ニ及ベリ大正十年ヨリ面積増大セリ	一、棲黑横這驅除 一、被害株ノ植換	
京都	全府下	小	四四、二六、〇	大正三年初メテ發見ス	一、苗代期ニ棲黑横這驅除	
島根	八束郡、能美郡、小田郡、阿耜郡、赤磐郡、英田郡	小	三〇、〇		一、苗代期ニ棲黑横這驅除	
岡山		大				
高知	全縣下					
熊本	全縣下	大	一九六、〇	凡百五十年前菊地郡陣内村ニ發生セリト言ヒ傳ヘラル	一、苗代期ニ浮塵子驅除 一、被害株ノ拔取り焼却	
宮崎	全縣下	大			一、棲黑横這驅除	陸稻ニモ發生多シ
鹿児島	全縣下	中	七二、二〇、六		一、棲黑横這驅除	
佐賀	全縣下	小			一、棲黑横這驅除	

右ノ他 宮城縣、千葉縣、新潟縣、岐阜縣、三重縣、滋賀縣、等ニモ分布ス

稻 白枯病

病 原 不 明

被害作物 稻

分布區域

群馬縣、長野縣、愛媛縣、千葉縣、茨城縣、埼玉縣、東京府、
靜岡縣、神奈川縣

麥 萎縮病

病原 不明

方言

イシユク（島根） クセ（赤川） スワリ（佐賀）
スクミ（神奈川）

被害作物 麥

分布状況

地名	分布區域	被害程度	被害面積	発生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
茨城	東茨城郡、那珂郡	三割大	五〇、〇町	大正六年ヨリ被害大トナレリ	一品種ノ選擇	小赤稈種
神奈川	全縣下	小			ハ輪作	
静岡	濱名郡、引佐郡	中	一〇、〇	明治三十八年大被害アリタリ其レ以來留意セラル大正		

埤王	佐賀	香川	島根	
	全縣下	全縣下	簸川郡東村	
	小	小	中	
			大正六年頃發生セリ	初年ニモ大發生アリタリ
	一、窒素肥料ヲ避ク 一、品種ノ撰擇			
	小麥及 裸麥			

麥（種子）線蟲

病原

Glenchus scandens Schneider,

被害作物

麥類／種子

分布區域

秋田縣、茨城縣、岡山縣、福岡縣、佐賀縣、長崎縣、熊本縣、
大分縣、宮崎縣、鹿兒島縣

毒

麥

學

名

Solium temulentum L.分
布

千葉縣、神奈川縣、山梨縣、鳥取縣、熊本縣

小豆 萎縮病

病原 不明

方言

モザイクビヨウ（秋田）

被害作物 小豆

分布

北海道、秋田縣、神奈川縣

馬鈴薯ノ萎縮性ノ病害

病原 不明

方言

イシユク	(北海道、長野)	ハガレ	(長野)	ハチヂミ	(鹿児島)
ハマキ	(長野)	チヂミ	(鹿児島)	ナノイ	(鹿児島)
ツルカレ	(新潟)	クセ	(埼玉)	ゴシヨイモ	(北海道)
シヤシヤキ	(岡山)	モザイクビヨウ	(長野)		

被害作物

馬鈴薯

分布状況

地方名	分布區域	被害度	被害面積	発生被害沿革、大要	實施セル防除方法	備考
北海道	根室、浦河、 除ク各地	中	六七、〇〇五、一 町	明治三十四、五年頃発生セルモノ 一般ニ被害ヲ認メラレシハ大正二 年以後ナリ 近年被害増大シツニアリ	一、免疫性品種ノ播種 一、被害株ノ採取 一、種薯ノ撰擇	
秋田	縣中央部	稍大		山小部ニ於テハ大正十年頃ニ 発生甚シカラス	一、種薯ノ更新 一、施肥ノ注意	
埼玉	全縣下	一大割	二一九六六	大正初年頃ヨリ発病ヲ認ム	一、種薯ノ更新	
神奈川	横浜市 鎌倉郡、永野村 川上村					スノーフ トキ種ニ被 害多シ
新潟	古志郡	二割	三二、〇			
福井	坂井郡、吉田郡	極少				
長野	全縣下		一九〇三、〇		一、種薯ノ採取ニ注意	
島根	八束郡、簸川郡	小		大正八年岡山縣ヨリ長崎赤ト 共ニ移入サレ大正九年発生ス	一、種薯ノ採取ニ注意	
岡山	邑久郡	大	六三二、〇	近年ニ主リ発生ス	一、種薯ハ長崎地ヨリ購入シ傳 達	
愛媛	全縣下	中		大正四年既ニ発生ヲ認ム		
福岡	山門郡、三池郡	大	三〇〇、〇			
鹿児島	全縣下	中	三八八、一			

右ノ他 岩手縣、佐賀縣、長崎縣、宮崎縣、熊本縣等ニモ分布ス

馬鈴薯

瘡痂病

病原

Oospora scabies Griseb.

方言

ホシツキ(秋田)

カサ(長崎)

ゴシヨイモノカサ(北海道)

ジャンボ(秋田)

被害作物

馬鈴薯

分布状況

地方名	分布區域	程度	被害面積	發生被害沿革、大要	實施セル防除方法	備考
北海道	全道	中	六八、二八一、〇		一、水一斗ニブイオルマリン一合ヲ混ジ 種薯ヲ二時間浸漬ス 一、水四斗ニ昇永水十七級ヲ入レ 一、時間半浸漬ス 一、連作ヲ避ケ 一、病薯ノ除去	
青森	全縣下	小	五、二四〇、一	大正十年藤崎村ニ大發生ス	一、病薯ノ除去	
秋田	全縣下	稍大			一、種薯選擇及消毒	
埼玉						
兵庫	全縣下	中	三〇〇、〇			
島根	八東郡簸川郡	小		大正八九年ヨリ點々發生ヲ認ム	一、種薯ノ選擇	
岡山	全縣下	大		近年發生ヲ認ム		
愛媛	全縣下	小	五〇、〇〇		一、種薯ノ選擇	
長崎	全縣下	大	一四、二二二、一	數十年來發生ヲ見ル	一、種子ノ選擇 一、フオルコリン 2% 液ニテ消毒 一、燐酸加里ノ増施 一、輪作	
鹿児島	全縣下	小	一六八、一		一、種薯ノ選擇 一、種薯ノ消毒	

根頭癌腫病

病原

Bacterium tumefaciens D. et G.

天

方言

コブ（埼玉、長野）

コブビヨウ（青森）

被害植物

栗、柿、

苹果

櫻桃

櫻

葡萄

梨

桃

胡桃

梅

巴旦杏

無花果

九年母

柚

木瓜

梧桐

荏

柳

杏

杉苗

薔薇

蕃茄

馬鈴薯

煙草

甜菜

ホップ

樹莓

ズミ

ポプラ

花椰菜

胡蘿蔔

燕菁

甘藍

菊

オリーブ

諾草

カーネーション

仙人掌

マンゴウ

夾竹桃

鳳仙花

カサヅア

向日葵、等

分布状況

地方名	分布區域	程度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
青森	全縣下	小	七七二、二町	十數年來注意ヲ惹クニ至ル 十數年前ヨリ發生シ近年 被害減少ス	一、病樹ノ除去 一、石灰乳消毒 一、石灰又ハ木灰施用	
秋田	早鹿郡	小	〇、五	大正初年ヨリ發病ヲ認めム	一、接木ノ際消毒シタル 葉ヲ用フ 一、土壤消毒 一、實生砧木使用	
埼玉	北足立郡神根村 安行村、戸塚村 等ノ苗木産地	大割	五二九、六			
神奈川	中郡 鎌倉郡 逗子町 都筑郡 都田村 新田村					
長野	全縣下			大正十一年上水内、北安曇、 東筑摩等ニ發生セリ	一、被害部ヲ削リ去リ消毒 ヲ行フ	
兵庫	川邊郡				一、苗木ノ選擇	
奈良	宇陀郡	中		二、三年前ヨリ兵庫縣、埼玉 縣、岐阜縣等ヨリ購入シタル 苗木ヲ栽植シタル地ニ發生 ス	一、石灰乳ヨリ苗木ヲ消毒ス 一、被害樹枝取り焼却 一、土壤ノ消毒	
鳥根	八束郡 仁田郡	小		五、六年前移入セル苗木ニ發 生シ大正十一年初メテ発見ス	一、被害樹枝取り焼却 一、苗木選擇	
岡山	小田郡 矢掛町	中	〇、二		一、堀取焼却	

廣島	山口	福岡
佐伯郡已斐町	全縣下	津羽郡鞍手郡
小	稍大	小
二、五	二五〇、〇	三、〇
増玉縣、兵庫縣、福岡縣等ヨリ移入セル苗木ニヨリ傳播セリ	最近發生セリ	
一被害苗木焼却又ハ消毒 一苗木、選擇 一石灰乳ヲ以テ消毒 一被害樹ノ根取焼却		

八

右ノ他北海道、山形縣、福島縣、栃木縣、群馬縣、千葉縣、東京府、岐阜縣、静岡縣、愛知縣、三重縣、大阪府、和歌山縣、鳥取縣、愛媛縣、佐賀縣等ニモ分布ス

梨 黒斑病

病原

Alternaria sp.

方言

輪紋病 (静岡、三重、岡山)

クロホシ (島根)

クロボシ (三重)

コクハン (島根)

被害作物

梨

分布状況

元

地方名	分布區域	被害程度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
神奈川	栽培地一園	小				
静岡	全縣下	中				
三重	桑名郡、河藝郡、津市、一志郡、宇治山田市	中	一〇、〇		一、病枝ノ剪除 一、冬期石灰硫黄合劑塗抹 一、ボルドワ液撒布 一、堆肥・厩肥ヲ充分ミチヘ且他 一、一般肥料ヲ増施ス 一、ボルドワ液撒布 一、圃地ノ乾燥ヲ防グ 一、ボルドワ液撒布 一、肥料ノ増施 一、ボルドワ液ノ撒布	
島根	全縣下	大		大正七、八年頃ヨリ廿世紀種ニ發生		
岡山	全縣下	大		大正二、三年頃ヨリ廿世紀種ニ限リ發生ス		
熊本	全縣下	大	二〇、〇	約十年前ヨリ發生セリ		

右ノ他埼玉縣、千葉縣、東京府、愛知縣、奈良縣、鳥取縣、愛媛縣等ニモ分布ス

赤衣病

病原

Corticium salmonicolor B. & Br.

被害作物 柑橘、梨、林檎、無花果

分布状況

地方名	分布区域	被害程度	被害面積	発生被害沿革、大要	實施セル防除方法	備考
大分	南海部郡、高江町、名護屋村	小	約一反歩	大正十二年発見何レモ明治四十三、四年頃岡郡佐伯町ヨリ輸入セル樹ニ発生セリ	一、被害部ノ剪除焼却 一、六、七月頃ボルドウ液撒布 一、罹病難木類ノ伐採焼却	
宮崎	宮崎郡、南那珂郡、東臼杵郡、西臼杵郡、児湯郡、東諸縣郡、三十二ヶ町村	大			一、石灰硫黄合劑又ハボルドウ液撒布 一、被害部切取り	
鹿児島	鹿児島郡、伊敷村、薩摩郡、四ヶ村、出水郡、高尾村、薩摩郡、四ヶ村、肝属郡、三ヶ村、大島郡、名瀬町、住用村			大正十一年大島郡ニ大正十二年薩摩郡ニ於テ発見ス	一、被害部切取焼却 一、石灰ボルドウ液撒布	
静岡						

蜜柑 / 褐色腐敗病

病原

Pythia *Cystis* *Citrophthora* Sm. et Sm.

被害作物

柑橘

分布區域

静岡県、山口縣、長崎縣、

柑橘類 / 褐腐病

病原

未詳

被害作物

柑橘類

分布區域

埼玉縣、千葉縣、神奈川縣、靜岡縣、福岡縣、其他

桃立枯病

病原

Valsa leucostoma (Pers) fr ?

被害作物 桃

分布状況

地名	分布區域	被害程度	被害面積	發生機害沿革、大要	實施セル防除方法	備考
島根	簸川郡、能義郡	中		大正八年頃ヨリ發生ス	一、掘取燒却 一、跡地休閑	

右、他神奈川縣、靜岡縣、福岡縣等ニモ分布ス

櫻桃ノ樹脂病

病原

Pseudomonas Ceratiae Giff

被害作物

櫻桃

分布區域

山形縣、福島縣、埼玉縣、東京府、神奈川縣

栗類枯病

病

原

Endothia Parasitica (Mura) Cord

方言

又ガレ(三重)

被害作物 栗

分布状況

地方名	分布區域	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
岐阜	全縣下	九町八	近年發生ヲ認め入サレ	一被害枝伐採 二被害樹伐採焼却	
三重	員辨郡三重郡 飯南郡	二〇、〇	明治四十年頃苗木共ニ輸入サレ	一被害枝伐採 二被害樹伐採焼却	
兵庫	川辺郡多紀郡 氷上郡	三二、〇			
島根	八束郡隱岐園	小	大正五年及九年ニ發シ多ク枯死セリ	一伐採焼却 二ボルトウ液撒布	

右、他埼玉縣、大阪府、佐賀縣等ニモ分布ス

葡萄蔓割病

病原

Fusicoccum viticolum Redlich

被害作物

葡萄

分布區域

茨城縣・岡山縣

鉤弱腐敗病

病原

Bacillus thuringiensis Idar, ?

被害作物 莧 莧

分布状況

地名	分布区域	被害	被害面積	発生被害沿革、大要	実施セル防除方法	備考
徳島	麻植郡美馬郡	大	一一七・〇			
茨城	全縣下	大	三〇・〇	右表ヨリ存スルモ大正五年以來被害甚大ナレリ	一種著ノ選擇	

右ノ他福島縣、群馬縣、岡山縣、廣島縣、島根縣、福岡縣等ニモ分布ス

害

虫

三化性螟蟲

學名

鱗翅目

方言

Shoenotius incertellus etc

螟蛾科

ハダカムシ(鹿兒島)	ホガレ(長崎鹿兒島)	ドウムシ(香川)
チユチユ(鹿兒島)	カレホムシ(鹿兒島)	ヨムシ(熊本)
ツボクサレ(鹿兒島)	ナガザシ(山口、大分)	ナカザシ(廣島)
ウジ(和歌山)	アキムシ(廣島)	サシムシ(廣島、大分)
メイチユウ(熊本)	シツムシ(和歌山)	ジムシシ(鹿兒島)
シシカレムシ(鹿兒島)	シンムシ(香川)	シンサシ(大分)
シンキリ(山口、福岡)	ズイムシ(廣島、山口、香川、福岡、熊本、鹿兒島)	
スムシ(香川、福岡)	サシカ(山口、熊本)	

被害作物 稻

分布状況

愛媛	香川	徳島	山口	廣島	和歌山	兵庫	地方名
宇摩郡 周桑郡 伊豫郡 西宇和郡 今治市 三豊郡 仲多度郡	宇摩郡 周桑郡 伊豫郡 西宇和郡 今治市 三豊郡 仲多度郡	板野郡 美馬郡 三好郡 阿波郡 各吉野川沿岸地方	阿武郡 各郡市 除ク	賀茂郡 佐伯郡 能美郡 川尻村	安藝郡 倉橋郡 江田島村	西牟婁郡 海草郡 日高郡 津名郡 三原郡	分布區域
小			大三分 中八分 小三分	大割 二三分	大	大割	被害程度
二、一三五、〇			三七、八〇、〇	一、〇七〇、一	四、四五一	一、八〇〇、〇	被害面積
	明治三十年頃発見		明治三十年ヨリ被害ヲ認めルニ至ル	福岡縣ヨリ傳播セリト云フ			發生被害沿革、大要
一、移植期繰下ケ（六月下旬） 一、第一化期捕蛾採卵 一、第三化期白穂切採	一、捕蛾採卵 一、被害莖拔取焼却 一、株、切断	一、捕蛾採卵 一、稻株焼却	一、各期捕蛾採卵 一、第三化期被害莖拔取 被害激甚地ハ刈株處分	一、稻株、切断及堀取焼却 一、第一化期捕蛾採卵 一、第三化期採卵			實施セル防除方法
早植地方ハ年三四回発生 七八月高温ノ年ハ三四回発生ヲナス書 通ニ四回発生ナリ							備考

高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
幡多郡、一部	全縣下	佐賀郡、神埼郡、三養基郡、小城郡、藤津郡	西彼杵郡、八幡町、北高志郡、六ヶ町、南高志郡、一戸、東彼杵郡、六ヶ町、北松浦郡、六ヶ町	球磨郡、阿蘇郡、一郡ヲ除ケル全縣下	南海部郡、大分郡、北海部郡、速見郡、東國東郡、速見郡、宇佐郡、大野郡、日田郡	宮崎郡、児湯郡、東諸縣郡、東臼杵郡	揖宿郡、山川村、川邊郡、四ヶ町、日置郡、四ヶ町
	中	中	大	小	小	大	
	一七〇〇〇	二一、〇〇〇	二九、四七三、五	六、九二六	四六、三〇七		
		古來ヨリ存在シ明治三十五年頃ヨリ大正二年頃迄被害甚重ナリシモ近年ハ火ナシ		明治廿七年ハ代郡全部ニ亙リ大発生ナリ收穫皆無ナリシト称セラル大正七年同郡ハ八割以上ノ被害			
稲株、處分、第三、北、期株卵	稲株、切斷、移殖、期引下	稲株、切斷、移殖、期引下	稲株、切斷、移殖、期變更	苗代、捕蛾株卵、被害、拔取、稻株、處分、早生、種栽培	嗽知、燈、設置、(一) 郡個々三個、捕蛾株卵、第二、化、期被害、枯、摘取、第三、化、期心、枯、摘取、川株、切斷	捕蛾株卵、稻株、處分	捕蛾株卵、稻株、切斷、苦菜、乾、燥

鹿兒島	薩摩郡
出水郡	三ヶ村
肝屬郡	四ヶ村
熊毛郡	大高郡
小	
七三二・五六	

稻 黒 椿 象

學 名

Scotinophara livida Burn

有 吻 目

椿 象 科

方言

クロフ (官崎鹿兒島)

クロフウ (長崎熊本)

クロムシ (鹿兒島)

ゲントクムシ (福 井)

ゼントクムシ (福 井)

被害作物 稻

分布状況

地方名	分布区域	被害程度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備 考
青 森		輕 微				
宮 城		輕 微				
茨 城	西茨城郡七倉村		二三町		ハ捕殺 ハ除蟲菊液出石油滴下	
埼 玉					ハ石油若ハ除蟲菊液出石油滴下	臭々發生ス

千葉	神奈川	新潟	石川	福井
局部的	山間部	佐渡郡羽茂村 江沼郡金園 能美郡栗津村 大杉谷村 苗代村 金野村 西尾村 中海村 鳳至郡宇出津町 鶴川村 三波村	足羽郡社木田村 東安居村 吉田郡西藤村 坂井郡北湯村 吉崎村 細呂木村 大安寺村 鷹巣村	
	小	大		
	二〇〇・〇		四〇〇・〇	
	五十年前ヨリ発生			
一、手又ハ捕蟲器ニテ捕殺 水ヲ入レ石油ヲ浮バセタル 容器ノ中ニ陥殺	一、成蟲捕殺	一、捕蟲網又ハ手ニテ捕殺 越冬場所ヲ搜索シテ成蟲ヲ 捕殺スルコト 一、園地ニ於テ成蟲初蟲ヲ捕殺 スルコト 一、株卵ヲ行フコト 初蟲多キ時期ニ煙草粉ヲ 撒布スルコト 一、同上除蟲菊浸出石油ヲ滴下 シ拂捨スルコト		
	甚シキハ一株ニ三四 十匹			

福井	静岡	愛知	滋賀	兵庫	奈良
丹生郡 園見村 越前村 城崎村 四ヶ浦村 殿下村 西安居村 三方村 敦賀郡 松原村 三方郡 山東村 遠敷郡 凡生村 内海村 熊川村 三宅村 松永村 大飯郡 大新村	局部的		阪田郡 高島郡	全縣下	南葛城郡
大	大	小			
一、六二六			九七〇		一、九〇三、〇
約九十年前七八年間ニ亘リテ發生シ當時ニ三箇年間ハ被害大ナリキ明治十年頃七八年間繼續シテ大害ヲナシ中三年間ハ收穫皆無ナリキ其後漸次該蟲ハ減少シ未リシモ大正四年ニ至リ依然發生ヲ認メ爾後毎年發生被害増大シツツアリ				五五年前ヨリ年々發生ス	
一、捕殺 一、除蟲菊漫出石油ノ滴下 一、煙草粉末撒布	一、捕殺		一、捕殺 一、石油ニヨルターメ割合ニ混シ滴下	一、捕殺 一、除蟲菊石鹼水撒布	一、捕殺 一、除蟲菊石鹼水撒布 一、注油驅除

佐賀	福岡	高知	愛媛	徳島	廣島	山口	岡山	島根	鳥取	和歌山
全縣下	九郎三ヶ町村	安藝郡東部 幡多郡西部	全縣下		全縣下	全縣下	兒島郡	隱岐郡十六ヶ村	全縣下	全縣下
			中			輕微	小	大		小
	四九三〇		一、〇〇〇〇							一、三、七、七、五、二
		各方面ニ發生セシカ大正九年ノ 風水害後著シク減少セリ						大正五、九、十年大発生ヲナセリ		
一、捕殺 潜伏ノ疑アル落葉ノ焼却	一、捕殺 家鴨ヲ放飼シ捕食セシム 除蟲菊浸出石油滴下	一、捕殺 家鴨ニ喰食セシム	一、捕殺 家鴨ニ放飼	一、捕殺	一、捕殺 除蟲菊浸出石油滴下 家鴨ノ放飼	一、捕殺 注油驅除	一、捕殺 家鴨ノ放飼 冬期畦畔ノ枯草焼却	一、捕殺 家鴨ノ利用 除蟲菊浸出石油滴下	一、捕殺	一、捕殺 注油驅除

長 崎	北松浦郡、北高来郡、 他三郡	中	三、七、四、五、七		一、捕殺	
熊 本	全縣下	小	八〇〇.〇		一、捕殺	
宮 崎	全縣下	中			一、捕殺、 一、家鴨、 雖ヲ放飼ス	
鹿 兒 島					一、捕殺、 放飼	
沖 繩					一、捕殺	

グラナリア穀象

學名

Calandrea granaria Linne.

鞘翅目

穀象蟲科

被害穀類

米、麥、等

發見ノ顛末

大正拾貳年九月二十六日、関東震災救助米トシテ横濱港ニ輸入セラレタル亜米利加合衆國加州米四千袋ノ中ニ普通穀象ト共ニ生存シ居リシヲ同年十月十四日農商務省食糧局員發見セリ、爾後本省農務局、食糧局、植物検査所相協力シテ其ノ分布調査ヲ行ヒタル結果、北米合衆國、濠洲及加奈陀等ヨリ小麥及米等ト共ニ既ニ内地ニ輸入セラレタルコト判明セリ

分布

外國ニ於テハ廣ク分布スルモ内地ニ於テハ前記調査ノ結果左記數府縣ニ於テ輸入穀類中ニ發見セラレタリ

東京府東京市大崎町
神奈川縣横濱市
愛知縣知多郡半田町
千葉縣千葉市
兵庫縣神戸市
岡山縣岡山市
福岡縣門司市大里町
福岡縣久留米市

粉長蠹

學名

Rhyzopertha dominica Fab.

鞘翅目

木蠹蟲科

被害物

貯穀類

分布區域

東京府、

島根縣簸川郡、

福岡縣

イセリヤ介殼蟲

學名

Jenya purchasi Nash

有吻目

同翅亜目

介殼蟲科

方言

ホジヨ(鹿兒島)

チヨチンムシ(鹿兒島)

シルムシ(沖縄)

被害植物

柑橘

梨

苹果

茶

桑

南天

エニシダ

萩

大豆

茄等五十科

百餘種ノ植物

發生ノ沿革

本蟲ハ濠洲ノ原産ニシテ外國ニ於テハ北米加州及フロリダ州、布哇、ニユー・ジラランド、南亜弗利加、伊太利、シリア、葡萄牙等

ニ分布セリ

本邦内地へハ北米合衆國及臺灣ヨリ傳播セリ

明治四十一年在東京貿易商野澤源次郎氏米園ヨリ「ネーブルオレシシ」及「レモン」等ノ苗木十數本ヲ輸入シ静岡縣興津町ノ井上

侯爵邸＝寄贈シタルが同四十四年＝至リ其ノ苗木ヨリ本蟲が其ノ
 周圍＝蔓延加害シ居ルヲ發見セリ
 又一方臺灣ヨリハ明治四十四年頃ヨリ柑橘苗木共ニ岡山、山口、
 福岡等ノ地方ニ移入セラレタリ
 爾後該蟲ハ主トシテ遠距離ヘハ苗木ニ依リ近距離ヘハ鳥類、風等
 ノ媒介ニヨリテ傳播シ次第ニ各地ニ蔓延スルニ至レリ

自

地方名	千葉	神奈川
分布區域	夷隅郡中根村 長者町 安房郡北條町 匝瑳郡野田村 共興村 君津郡中郷村 長生郡太東村 足柄上郡松田町 川村北足柄村 福澤村南足柄村 岡本村舊我村 中井村 足柄下郡土肥村 吉濱村真鶴村 湯本村片澤村 大窪村足柄村 酒匂村岡井澤村 下曾我村前羽村 下中村 中郡音妻村 大磯町岡付村 土澤村 久良岐郡金澤村	
程度	小	中
被害面積	一〇町	
發生被害沿革ノ大要	長者町附近ノモノハ大正七八年頃靜岡縣ヨリ柑橘苗木ニヨリ傳播シ北條町ノモノハ山口縣ヨリ柑橘苗木ヨリ傳播シタルモノ如シ	大正三年頃ヨリ足柄下郡大窪村ニ發生シ忽チ附近一帯ニ傳播シ現今ハ縣下柑橘栽培地ノ殆全部ニ擴マレリ
實施セル防除方法	一、ベグリア執蟲ノ放飼 一、松脂合劑撒布	一、ベグリア執蟲放飼
備考		

岐 阜	静 岡	愛 知	三 重	兵 庫	和 歌 山	鳥 取	
海津郡	一市十郡八ヶ村 ミシテ磐田郡以東 全部	知多郡旭村 二野村三和村 常滑町 寶飯郡園府町 大塚村	桑名郡多度村 南牟婁郡	津名郡川邊郡 武庫郡三原郡 神戸市	全縣下	西伯郡走江町 大篠津村	岡山市 御津郡十三ヶ村 赤磐郡瀧瀬村
大	小	中	大	大 割五分	大	小	
	二、〇〇〇、〇	二、三、四	七、〇	一、二、〇		四、〇	
大正八年發見以來年々蔓延シ 被害大ナリ	明治四十一年四月北米合衆國加 州ヨリ柑橘苗ニ附着シテ輸入セ ラシ明治四十四年一月發見セラ ル爾來年々蔓延セリ	大正十三年初メテ發見セルモ五 大年前既ニ移入セララルモノ如シ 大塚村ハ園府町ヨリ傳播セルモ ナリ	大正八年發見桑名郡ノモノハ岐 阜縣ヨリ南牟婁郡ノモノハ和 歌山縣ヨリ傳播セルモノナリ	大正六年三月初ソテ川邊郡ニ發 生シ大正九年ニハ津名郡ニ更ニ 大正十年ニハ三原郡ニモ發生テ 觀メタリ	大正三年台灣ヨリ傳播	定江町ニ於テハ十二年三月ニ 大篠津村ニ於テハ同年七月ニ 發見サレタリ	
一、ベタリア瓢蟲ノ放飼 一、松脂合劑撒布	一、ベタリア瓢蟲放飼 一、局部的ニ松脂合劑撒布	一、ベタリア瓢蟲ノ放飼	一、ベタリア瓢蟲ノ放飼	一、ベタリア瓢蟲ノ放飼 一、青酸瓦斯燻蒸 一、藥劑撒布	一、ベタリア瓢蟲ノ放飼	一、青酸瓦斯燻蒸 一、被害甚シキ枝梢燒却 一、ベタリア瓢蟲ノ放飼	

山 口	廣 島	島 根	岡 山
大津郡 豊浦郡 吉敷郡 都賀郡 政阿郡 熱毛郡	呉市 沼隈郡 中左村 御調郡 大友村 豊田郡 小方村 高島村 佐伯郡 大竹町 安藝郡 高島村 江島村 二保村	美濃郡 美濃郡 能義郡 安藝郡 倉橋郡 江島村 二保村	小田郡 小田郡 我口郡 都窪郡 児島郡 上道郡 邑久郡 和氣郡
大津郡 豊浦郡 吉敷郡 都賀郡 政阿郡 熱毛郡	呉市 沼隈郡 中左村 御調郡 大友村 豊田郡 小方村 高島村 佐伯郡 大竹町 安藝郡 高島村 江島村 二保村	美濃郡 美濃郡 能義郡 安藝郡 倉橋郡 江島村 二保村	小田郡 小田郡 我口郡 都窪郡 児島郡 上道郡 邑久郡 和氣郡
小	中	大	大
九〇。	二〇八 (一六六。本)		八四。
明治四十四年台湾ヨリ移入セル 柑橘苗木ヨリ豊浦郡岡谷郡 傳播ニ爾來縣下ニ蔓延セリ	大正九年十二月倉橋島村ニ於テ 初メテ発見セラレ其ニ於テ ハ大正十年春兵庫縣ヨリ柑橘 苗木ニヨリ傳播セリ	大正十一年発見	豊島ニ台湾ヨリ移入セラレタルモノ ニレテ明治四十四年十二月我口郡 黒崎村ニ於テ之ヲ発見シ 次デ大正三年ニハ岡山市ニ現レ 漸次丹生ニ域ヲ擴大セリ
一、ベダリア瓢蟲ノ放飼	一、ベダリア瓢蟲ノ放飼 一、青酸瓦斯燻蒸 一、松脂合劑撒布	一、ベダリア瓢蟲ノ放飼	一、ベダリア瓢蟲ノ放飼
	反當七十五本植ト シテ栽培面積ニ換 算セリ		

香 川	愛 媛	高 知	福 岡	佐 賀
小豆郡草壁村 四海村豊島村 池田村	越智郡周桑郡 温泉郡西宇和郡 北宇和郡	全縣下	全縣下	佐賀市 佐賀郡北川副村 佐賀郡巨勢村 南川副村 高木親村春日村 金立村久保泉村 川上村松橋村 神埼郡神埼町 城田村境野村 蓮池村千歳村 仁比山村 三養基郡田代村 小湊郡小湊町 鹿野郡大多多村 南山村 藤津郡鹿島町
	大		中	大
一、五	二〇、〇		五〇、〇	
大正九年十月草壁村ニ於テ発見シ 十年十月他ノ村ニ於テ発見セリ、 岡山縣方面ヨリ傳播セルモノ 如シ	大正八年頃兵庫縣川邊郡ヨ リ購入セル苗木ニヨリ傳播シ 大正十年十一月最モ大ナル蔓 延ヲナセリ	台湾ヨリ傳播シ明治四十四年 久留米市ニ於テ発見セリ		
一、草壁村、四海村ニ於テ発見ノ 當時ニハ燒却シタルモ其ノ 後ニ於テハベタリア瓢蟲 ノ放飼ヲ行フ	一、ベタリア瓢蟲ノ放飼	一、ベタリア瓢蟲ノ放飼		一、ベタリア瓢蟲ノ放飼

宮崎	大分	熊本	長崎	
宮崎市、東彼杵郡、西彼杵郡、南高来郡、北高来郡、北松浦郡、平戸村	全縣下	全縣下	長崎市、東彼杵郡、西彼杵郡、南高来郡、北高来郡、北松浦郡、平戸村	能古村、鹿島村、五十田村、久間村、吉田村、杵島郡、北方村、大町村、小田村、山口村、錦江村、東松浦郡、唐津町、久里村、鬼塚村、唐津村、佐志村、西松浦郡、松浦村
中	中	中	中	
四〇	五〇〇		五三〇	
大正八年、春見、数年、前、静岡、岡、県、ヨリ、柑、橘、苗木、ニ、依、リ、傳、播、セ、リ	大正七年、北、海、部、郡、臼、杵、町、ニ、於、テ、春、見、セ、リ、其、後、縣、下、大、部、分、ニ、蔓、延、セ、リ	明治四十五年、飽、託、郡、横、手、村、ニ、於、テ、春、見、セ、リ	長崎市ニ於テハ大正四年、頃、春、見、セ、シ、モ、他、ノ、地、方、ニ、於、テ、ハ、大、正、七、年、頃、ヨリ、春、見、セ、リ	
一、ベ、タ、リ、ア、瓢、蟲、ノ、放、飼	一、ベ、タ、リ、ア、瓢、蟲、ノ、放、飼	一、ベ、タ、リ、ア、瓢、蟲、ノ、放、飼	一、ベ、タ、リ、ア、瓢、蟲、ノ、放、飼 一、青、酸、瓦、斯、煉、蒸	

鹿兒島	茨城	奈良	沖繩
鹿兒島市、川邊郡、鹿兒島郡、日置郡、薩摩郡、以上全園、揖尾郡、喜入村、山川村、出水郡、七ヶ町村、伊佐郡、東太井村、始良郡、十ヶ町村、肝屬郡、六ヶ町村、熊毛郡、四ヶ町村、大島郡、四ヶ町村	北相馬郡、文村、筑波郡、田井村	宇陀郡、高市郡、北葛城郡、除ヶ金郷	中頭郡
大	中	中	大
九二、六 (六九、三三三)	五七	三三九。	
大正五年鹿兒島市高麗町ニ於テ 発見其ノ後縣下ニ蔓延セリ	大正十三年春見柑柿苗木ニヨリ 静岡縣ヨリ數年節傳播ス	大正十一年七月初メテ添上郡ニ 発見ス	大正五年頃台灣ヨリ 苗木ニヨリ傳播ス
一、ベタリア瓢蟲ノ放飼	一、ベタリア瓢蟲ノ放飼	一、ベタリア瓢蟲ノ放飼	一、ベタリア瓢蟲ノ放飼
反當七十五本植 ニテ 栽培面積ニ換算 セリ			

右、他京都府及大阪府ニモ分布セリ

ルビ一蠟蟲

學名

Ceroplasts rubens Mask.

有吻目

同翅亞目

介殼蟲科

方言

アヅキカイカラ(長崎)

被害植物

柑橘、柿、茶、モチ、ヒサカキ、樟、月桂樹、桑、タモ

等二十九科五十九種ノ植物

發生ノ沿革

本蟲ハ英領印度、錫蘭英領海峽殖民地、濠洲、布哇、比律賓群島、

支那及臺灣等ニ發生スルモ本邦内地ニ於テハ明治三十年頃桑名氏

ニヨリ初メテ長崎市ニ於テ發見セラレタリ

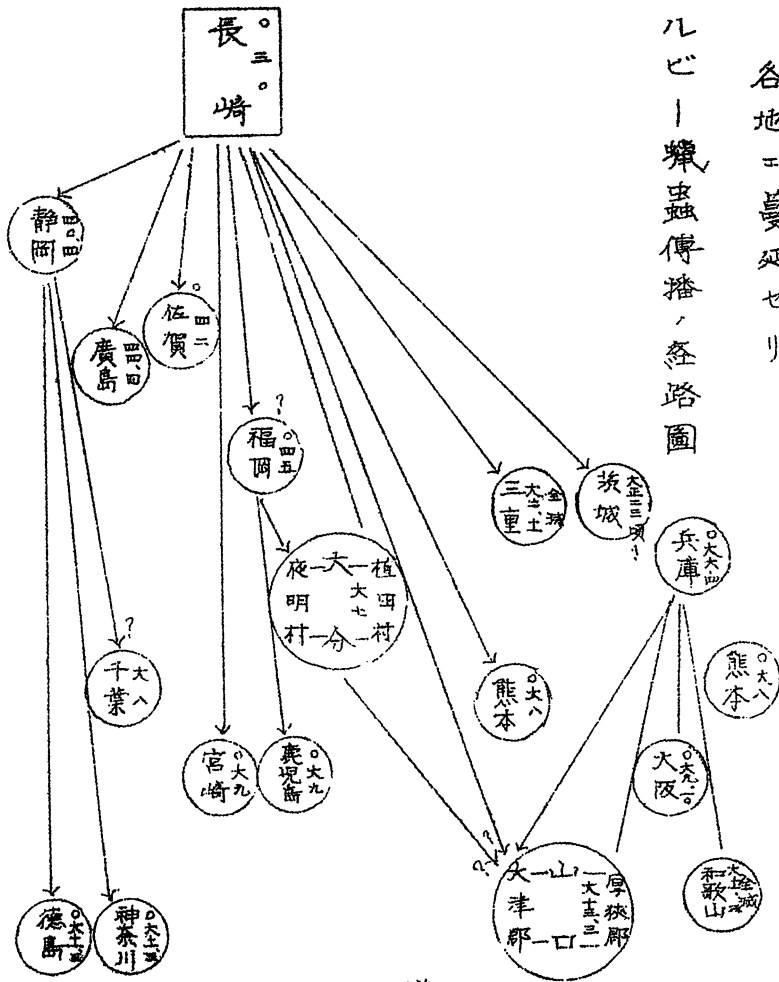
本邦ニ傳播シタル年代及経路ハ不明ナレトモ恐ラク支那方面ヨリ

輸入セラレタルモノナルヘク最初長崎市附近ニ加害ヲ逞ウシ次ニ

伊木カ地方ニ及ヒ其ノ地方ヨリ移出セラルル柑橘苗木ニヨリ廣ク

各地ニ蔓延セリ

ルビ一蟻虫傳播ノ経路圖



備考

- 一、右側ノ数字ハ發生ノ年月ヲ示ス
- 一、〇印ヲ附シタルハ發生年月不明ナルタメ希見至月日ヲ示ス
- 一、兵庫及熊本ハ傳播ノ経路不明ナリ

分布状況

地方名	分布区域	被害程度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
茨城	新治郡下大津村	中	五〇町	大正二三年頃より長崎縣ヨリ柑橘苗ニヨリ傳播セリ	一、潰殺 二、松脂合劑撒布	
千葉	香取郡米澤村 君津郡中郷村	小	一〇	大正八年頃靜岡縣ヨリ苗木ヲ販リ寄セタルニ因ルモノ如シ	一、松脂合劑撒布 二、伐採燒却	米澤村ハ全滅 中郷村モ殆ト然リ
神奈川	足柄上郡川村 下葛井郡田島村 足柄下郡足柄村 早川村吉栗村 國分村吾妻村	僅小		大正十一年春見靜岡縣ヨリ屢々柑橘苗木ニ依リ傳播セリ	一、燒却 二、松脂合劑撒布	
静岡	田方郡 富士郡 庵原郡 安倍郡	大	一、五〇〇	明治四十年四月長崎縣ヨリ柑橘苗木ニ依リ傳播シ明治四十四年十月春見前年々々蔓延ス	一、七月二十日乃至八月十日ノ間ニ於テ松脂合劑ノ撒布ヲ一回乃至三四回施行ス	
大坂	豊能外二郡	大	二二〇〇	大正九年十月春見兵庫縣ヨリ苗木ニヨリ傳播シタルモノ如シ	一、夏期二乃至三四回松脂合劑撒布	
兵庫	神戸市 川辺郡武庫郡	大 割五分	八二〇	大正六年川辺郡内ニ於テ初メテ春見セラル	一、夏期松脂合劑撒布 二、青酸瓦斯燻蒸 三、伐採燒却	
廣島	安藝郡江田郡 仁保村倉橋町 上野郡 佐伯郡大柿村 三高村鹿川村	大	一四一、三 (一〇、五九、五本)	明治四十四年四月長崎縣伊木カ地方ヨリ移入シタル柑橘苗木ニ依リ傳播セリ	一、夏期二回松脂合劑ヲ撒布ス	及畝七十五本植トシテ畝地面積ニ換算セリ

鹿 兒 島	宮 崎	大 分	熊 本	長 崎	佐 賀	福 岡	徳 島	山 口
鹿兒島郡伊佐町 日置郡伊佐町	宮崎郡清武村 赤江村 東諸郡移佐村	大分郡植田村 日田郡夜明村	熊本郡能託郡 山口村大野村	長崎市東彼杵町 西彼杵町南高木郡 北高木郡以上全園 北松浦郡中里村 皆瀬村佐々村 御厨村大野村	殆全縣下	一市大郡全五ヶ所村	那賀郡椿村	厚狹郡生田村 大津郡三隅村
極小	小	極小	小	大	大	大	小	中
二、五、六	一〇	二、五	一〇、〇	五、五八、〇	三、〇〇、〇	一、〇〇、〇	僅小	一、二
大正九年鹿兒島郡伊佐村ニ於テ 母見苗木ニヨリ福岡縣ヨリ傳播ス	大正九年五月母見長崎縣ヨリ苗 木ニヨリ傳播ス但ニ移佐村ノモ ハ系統不明	植田村ハ大正七年長崎縣ヨリ夜 明村ハ同年福岡縣浮羽郡ヨリ苗 木ニ依リ傳播セリ	大正八九年頃母見ス	明治三十年長崎市ニ於テ母見セ ラル三十七八年頃西彼杵郡ニ傳 播ス	明治四十二年母見長崎縣ヨリ柑 橘苗ニヨリ傳播ス	明治四十五年母見長崎縣ヨリ苗 木ニ依リ移入サレタルモノ如シ	大正十一年三月母見靜岡縣ヨリ 購入シタル苗木ニヨリ傳播ス	大正十三年三月兵庫縣ヨリ苗木 ニ依リ移入サレタリ尚大津郡ノ モノハ大分縣及長崎縣ヨリモ入 リタルモノノ如シ
一、 青酸瓦斯燻蒸	一、 幼蟲期ニ松脂合劑、撒布	一、 伐採燒却 二、 夏冬ニ四松脂合劑撒布	一、 松脂合劑撒布	一、 青酸瓦斯燻蒸 一、 松脂合劑撒布	一、 青酸瓦斯燻蒸 一、 松脂合劑撒布	一、 青酸瓦斯燻蒸 一、 松脂合劑撒布	一、 伐採燒却 一、 松脂合劑撒布	一、 伐採燒却 一、 青酸瓦斯燻蒸 一、 松脂合劑塗抹
		植田村 二反 夜明村 二三反						

哈良郡
東市村
申水野村
敷根村

矢根介殼蟲

學名

Pontaspis yamomensis Kusana.

有吻目

同翅亜目

介殼蟲科

方言

セキエモン (長崎)

サンバイ (長崎)

ミカンノカイカラ (長崎)

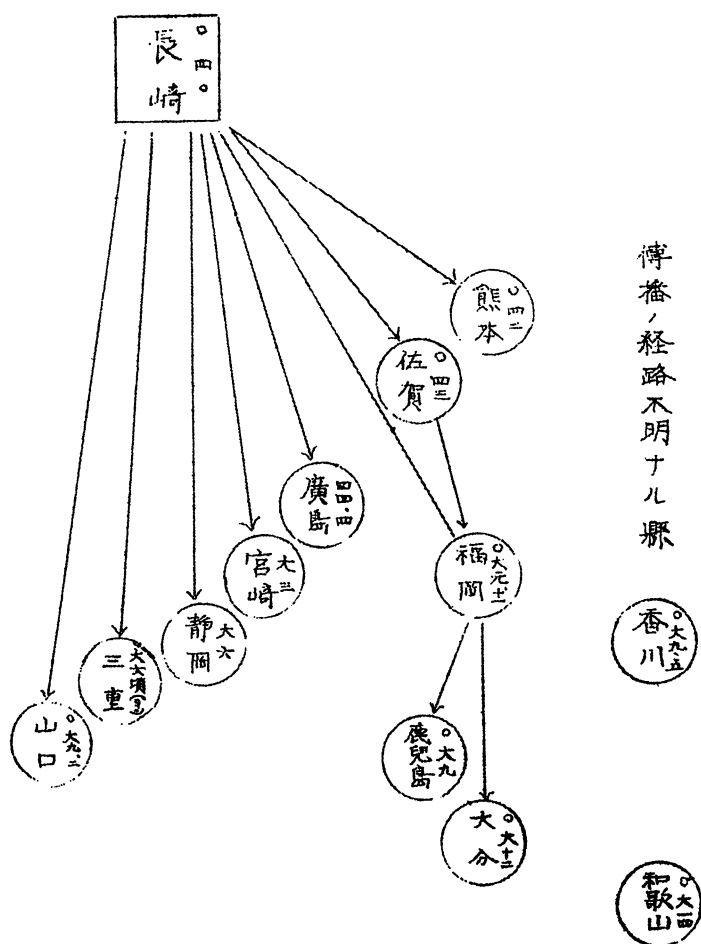
被害作物 柑橘類

發生ノ沿革

明治四十年頃長崎縣西彼杵郡伊木力村ノ温州密柑ニ初メテ發見セラレ其ノ後同縣農事試驗場ノ調査ニヨリ伊木力村ノ小島鹿島ガ其ノ最モ古キ發生地ナルコト判明セリ
鹿島ニ於ケル被害ハ二三十年前ヨリ激甚ナリシモ其ノ來歴ニ就キテハ全ク不明ナリ
本蟲ノ原產地ハ未タ明カナラサルモ本邦ハハ恐ラク支那南部方面面ヨリ傳播シタルモノナルヘシ

矢根介殼蟲傳播ノ経路圖

傳播，經路不明，十儿縣



備考

- 一、右側ノ數字ハ學生ノ年月ヲ示ス
一、○印ヲ附セタルハ學生年月不明ナルヲ見、年月ヲ示ス

分布狀況

地方名	分布區域	被害程度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實地セル防除方法	備考
靜岡	田方郡内浦村 西神村	中	五四町	大正六年長崎市ヨリ柑橘苗木ヨリ伊豆内浦村ニ移入セラレ大正十五年春見セラレタリ	被害樹ノ伐採焼却 一、青酸瓦斯燻蒸 一、松脂合劑撒布	
三重	多氣郡佐奈村 西外松田村	小	〇、五	長崎縣西彼村ヨリ移入セル柑橘苗木ニヨリ傳播シ大正十年二月春見セリ	被害樹ノ伐採焼却 一、青酸瓦斯燻蒸 一、松脂合劑撒布	目下殆ト全滅狀 態ニアリ
和歌山	海草郡仁義村		三、六五	少クトモ五、六年前ニ於テ傳播シタルモノヲ大正十四年二月三日春見經路不明ナリ	一、夏期三回松脂合劑ノ撒布	
廣島	安藝郡江田島村 仁保村倉橋島村 上瀬川島村 佐伯郡大井村 三浦村底川村	大	一五九、二 (元四、七五)	明治四十四年四月長崎縣伊木力地方ヨリ移入セル苗木ニヨリ傳播シ大正二年春見セリ	一、夏季二回松脂合劑ノ撒布ヲ行フ	反響七十五本植トシテ栽培面積ヲ算出セリ
山口	大津郡三隅村 熊毛郡大野村			大正九年二月春見數年前長崎縣ヨリ移入セル温州密柑苗木ニヨリ傳播シ大正十年大野全村ニ蔓延セリ	一、苗木ノ選擇 一、被害樹又ハ被害枝ヲ伐採焼却ス 一、被害地ニ近キモノハ青酸瓦斯燻蒸 一、青酸瓦斯燻蒸 一、伐採焼却	
香川	香川郡下笠居村 川東村	中	二、三	大正九年五月春見	一、青酸瓦斯燻蒸	
福岡	一市九郡十二ヶ町村	大	一八、〇	大正元年十一月春見 長崎縣及佐賀縣ヨリ移入	一、青酸瓦斯燻蒸	

佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
小城郡 東松浦郡 麻津郡	長崎市 東彼行郡 西彼行郡 北高来郡 南高来郡 以上全田 北松浦郡 仙石村 皆瀬村 御厨村 山口村 中里村 大野村	宇土郡 天草郡 飽託郡 鹿本郡 下益城郡	西園東郡 草地村 日田郡 夜明村	南那賀郡 東郷村 敷肥村 吾田村 油津村 酒谷村 宮崎郡 大淀町	鹿児島市 吉野村 姦兒島郡 指宿村 姦山村 東市来村 日置郡 東市来村
大	大	大	中	小	極小
一五〇〇	五、五七四、〇	三〇、〇	四三	二〇	七三 (五、五〇六)
明治四十三年 弁見 長崎縣ヨリ 苗木ニヨリ 傳播ス	明治四十年 項弁見	明治四十二年 天草郡久玉村ニ於テ 弁見シ、大正二年 宇土郡 細田村 下益城郡 海東村 天草郡 久松 志岐 村ニ於テ 弁見セリ 長崎縣ヨリ 苗木ニヨリ 傳播セリ 大正十二年 草地村ニ於テ 弁見ス 夜明村ノモノハ福岡縣 浮羽郡 水分村 ヨリ 傳播シタルモノナリ	大正三年 弁見 長崎縣ヨリ 苗木ニヨリ 傳播	大正九年十月 吉野村ニ於テ 弁見ス 福岡縣ヨリ 苗木ニヨリ 傳播セリ	一、青酸瓦新煉蒸 一、松脂合劑撒布
一、青酸瓦新煉蒸 一、松脂合劑撒布	一、青酸瓦新煉蒸 一、松脂合劑撒布	一、松脂合劑撒布 一、青酸瓦新煉蒸	一、秋期ニ因松脂合劑撒布	一、松脂合劑撒布	一、幼蟲期ニ於ケル松脂合劑撒布 一、青酸瓦新煉蒸 一、石灰硫黄合劑撒布

蜜柑蠅

Dacus taenioris nigrae

學名

雙翅目

短角亞目

實蠅科

方言

ウジムシ(長崎)

アカス(大分)

シムシ(熊本)

ミウシ(熊本)

ミカンムシ(大分)

ミカンウシ(大分)

ズアシ(熊本)

被害作物 柑橘類
分布状況

地名	令布區域	被害程度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
佐賀	佐賀郡中川町村 南東瀬川上村 神崎郡三田川村 東春穂村仁連山村 小城郡南多村 南山村 藤津郡鹿島村		町			
小						

蜜柑小實蠅

學名

Chaetodacus ferrugineus dorsalis Idendel,

雙翅目

短角亞目

實蠅科

方言

ウ シ (沖繩)

被害植物

芸香料、

薔薇科、

桃金娘科、

漆樹科植物等

分布區域

臺灣、比律賓、印度等、熱帶地ニ發生シ本邦内地ニ於テハ沖繩縣ノ一部ニ發生ス

被害程度

大

被害面積

一、三三〇町。

黑粉 孔蛙

學名

Aleurodes citi R. and Ides.

方言

ク口コ (長崎)

被害作物 柑橘類

分布状況

地方名	今布區域	被害程度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
長崎	長崎市、北高木郡、西彼杵郡	中	五、三六〇町		一、松脂合劑撒布 一、青酸瓦斯燻蒸	
鹿児島	姶金縣下	中	一一、三一四.〇		一、松脂合劑撒布	

白 蓑 蟲

學 名

Chalcidoides pendoris hataiuraea

鱗 翅 目

蛾 亞 科

避 債 蛾 科

被害作物
分布状況

柑橘、梨、梅、李、等

地方名	分布區域	被害程度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
鹿兒島	鹿兒島市 鹿兒島郡吉野村 中郡中村 東郷郡 始良郡 揖宿郡 伊佐郡 熊毛郡 北郷郡	極少	二〇本	大正十一年始良郡敷根村ニ於テ 櫻島ニ發生セルモノハ排除ノ結 果全滅セリト云フ	一 捕殺 二 毒劑撒布	
宮崎	姦全縣下					
大分						

綿 蟲

學 名

Erisona lanigera (Latham).

有 吻 目

蚜 蟲 科

方言

ワタムシ (北海道、青森、岐阜、兵庫、島根、香川)

ワタアブラ (兵庫)

ワタ (青森) チンチヨ (香川)

被害作物 苹果等
分布状況

地方名	分布・区域	被害程度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備 考
北海道	全道	中	五七五、六、四町	恐ラク明治初年改米ヨリ苗木ト共ニ輸入サレタルモノナルニ	一、除蟲菊加用石油乳劑松脂合劑魚油木灰汁混合劑等ノ塗 一、被害濃甚ナルモノハ採燒即	
青 森	全縣下	中	七七三、二	明治十五年米園ヨリ苗木ト共ニ弘前市ニ入り爾米年々蔓延ス	一、茶種油石灰硫黄合劑魚油乳劑ノ塗抹 一、石油乳劑撒布	
岩 手	全縣下	中	二七一、〇	明治十八年盛岡市ニ發生ヲ終ンテ全縣下ニ蔓延シ近年減少ノ傾向アリ	一、各期牡丹前石灰硫黄合劑撒布	

香 川	島 根	鳥 取	兵 庫	岐 阜	長 野	石 川	山 形	福 島	秋 田
香川郡、小豆郡 綾歌郡	全縣下	全縣下	三原郡、美濃郡、 三原郡、美濃郡	益田郡、大野郡、 吉城郡	全縣下	一部地方	全縣下	全縣下	全縣下
大	大	大	三 大 割	大	大	中	大	中	大
二八。		二〇。	八。	四六四	六〇。		二七三。		二〇。
明治三十年頃より発生シ三十五年頃より被害増加ス	明治三十五年頃より発生シ大正五十六年頃より衰弱シ又ハ伐採スルモノ多クナレリ	明治四十年頃東伯郡下北條村ニ於テ発見		明治三十年代ニ移入サレタガ如シ	明治初年苗木ニヨリ移入サル		明治二十七年頃初メテ発生シ爾来蔓延セリ		
一、石油乳劑、松脂合劑塗抹	一、乳劑類塗抹	一、青酸瓦斯燻蒸 被害大ナルモノハ伐採 局部ニ石油塗布	一、被害梢摘採焼却 一、藥劑塗抹	一、松脂合劑、石油乳劑又ハ除蟲 菊石鹼液撒布	一、ニコチン石鹼液撒布(石鹼ハ軟 質ノモノヲ用フ)	一、石油乳劑、石炭硫黄合劑又ハ鯨 油撒布	一、石油乳劑、松脂合劑撒布 一、タール、石油乳劑塗抹	一、ニコチン石鹼液撒布	一、石油乳劑、石炭硫黄合劑撒布
							成木本數二三畢		

苹果杜蟪介殼蟲

學名

Lepidosaphes ulmi Lin.

有吻目

同翅亜目

介殼蟲科

被害作物

苹果、梨

總須具利

李

胡桃

薔薇等

分布

地方名	分布區域	被害度	被害面積	發生被害沿革、大要	實施セル防除方法	備考
北海道	全道	大	一、六五四町	明治初年改米ヨリ苹果苗木ニヨリ傳播ス 明治十三年頃七重勸業試驗場ニ於テハ此ノ被害ノ爲メニ全部ノ苗木ヲ焼却セリ 明治二十年頃ヨリ札幌地方ニ現レ苗木ニヨリ漸次各地ニ蔓延セリ	一、青酸瓦斯燻蒸 一、冬期石油乳劑三浴液魚油木灰混合液又ハ石灰硫黄合劑ヲ至抹忌ハ撒布ス 一、大月初中旬乳劑撒布 一、秋冬又ハ早春介殼ノ除却 一、被害甚シキモノハ伐採焼却ス	
青森	全縣下	中	七、七二、二	苹果栽植當時ヨリ存シ大正二年頃相當ノ被害アリ防除ノ結果近年被害次第ニ減火ス	一、石灰硫黄合劑撒布	
岐阜	本巢郡、大野郡、吉城郡	小	〇、七		一、松脂合劑撒布	
和歌山	有田郡一部	小			一、幼蟲期藥劑撒布	

フ井ロキセラ

學名

Phylloxera vastatrix Planchon.

有吻目

同翅亜目

瘿蟲科

被害作物 葡萄

發生ノ沿革

本蟲ハ北米ロッキン山東部ノ原産ニシテ現今ニ於テハ世界各地ニ
分布セリ本邦内地ニ於テハ明治十五年米國ヨリ葡萄苗木ヲ購入シ
三田育種場其ノ他數ヶ所ニ分配栽植シタルニ明治十八年ニ至リ夫
レ等葡萄ハ何レモ本蟲ニ侵サレ居ルヲ發見セリ之レ本邦内地ニ於
ケル最初ノ發見ニシテ其ノ際三十一萬本ノ苗木ヲ焼却シ嚴重ナル
處分ヲ行ヒタルモ遂ニ今日ノ如ク曰本全土ニ蔓延スルニ至レリ

分布狀況

地方名	分布區域	被害程度	被害面積	發生被害沿革ノ大要	實施セル防除方法	備考
北海道	札幌附近 岩内郡前田村					
青森	弘前市					
岩手	全縣下	小	三〇、〇町	十數年前ヨリ發生シ大正二年頃 ヨリ注意セラル		
秋田	縣下南部地方	稍大	五〇、〇		一、免疫性砒木利用 二、砒化炭素使用	
山形	東置賜郡 中川村 最上郡 新井村				一、免疫性砒木利用	
茨城	真壁郡長瀬村	小	僅少			
群馬	碓氷郡里見村					
埼玉	北足立郡					
東京	府下全般					
神奈川	橘樹郡(登堡臺) 津久井郡(一部) 中井郡吾妻村	小				
新潟	中頸城郡中蒲原郡 北魚沼郡					
石川	縣下一部地方	小	〇、七		一、石灰窒素施用	

和歌山	奈良	兵庫	大阪	京都	愛知	静岡	岐阜	長野	山梨	福井
日高郡ノ一部	金剛下	川邊郡・兵庫郡・赤穂郡・三原郡・神崎郡・飾磨郡	中河内郡・堅下村	山城園	豊橋市・渥美郡・東春日井郡	濱名郡・三方郡・安倍郡	吉城郡・上宝町・武井村・苗木町・惠那郡・福岡村・長良村	岐阜市・大野郡・稲葉郡・里野村	東筑摩郡・上下高井郡	金剛下
小	大	約一割		大			中		一割	大
	二二〇			二八〇			二六〇		五一〇	
	大正五年頃生駒郡ニ山梨縣ヨリ購入セル苗木ニ依リ増殖ス								明治六年俣播シタルカ如シ	
	一、免疫性砒木ノ利用	一、免疫性砒木ノ利用 二、砒木炭素ノ注入 三、砒木炭素ノ注入 四、砒木炭素ノ注入 五、砒木炭素ノ注入		一、免疫性砒木ノ利用 二、砒木炭素ノ注入 三、砒木炭素ノ注入 四、砒木炭素ノ注入 五、砒木炭素ノ注入					一、免疫性砒木ノ利用 二、砒木炭素ノ注入 三、砒木炭素ノ注入 四、砒木炭素ノ注入 五、砒木炭素ノ注入	
				温室栽培ニ計シテ行フ						

鳥取	島根	岡山	廣島	山口	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	熊本	大分
西伯郡城寶村	龍我郡赤江村 兼川郡大津村 八束郡揖屋村	全縣下	全縣下	熊毛郡吉敷郡 大島郡玖珂郡 小豆郡全園	全縣下	長岡郡長岡村	遠賀郡三井郡 筑紫郡三井郡	五名郡宇土郡 球磨郡鉾田郡 宇佐郡北馬城村 速見郡石垣村 別府市 大分郡瀧尾村			
小	大	大	大	輕微	小		中	小		小	
〇・一		二〇・〇	(三五六八全)	五・〇	五・〇		三・〇	九九			
大正二年頃山梨縣ヨリ苗木ニヨ リ傳播	大正五年頃ヨリ被害ヲ認メ九年 頃ヨリ被害増カス	明治十三年頃苗木ニヨリ傳播ス									
一、堀取焼却 一、免疫性砒木ノ利用		一、免疫性砒木利用	一、免疫性砒木利用	一、被害樹堀取焼却 一、免疫性砒木利用			一、被害株處分			一、被害樹ノ除去焼却	

黄粉蛾

學名 ? .

有吻目

被害作物 梨

分布

奈良縣吉野郡大淀町大字藥水

同 縣宇智郡大阿太村大字佐名傳外一字

發生面積 二十五町步

發生ノ沿革

大正元年頃藥水ニ於テ發生ヲ認メ當時被害面積約五反步ナリシモ
大正五六年頃ヨリ蔓延シ大正十三年ニ至リ一般ノ注意ヲ喚起セリ

附

本蟲ハ梨果殊ニ袋掛ヲ行ヘル梨果ヲ求メテ寄生被害シ其ノ加害
大ナリ

本邦内地ニ於テハ調査未済ナレトモ奈良縣以外ニハ未タ本蟲ヲ
發見セス

朝鮮ニ於テハ性質形態甚タ類似セル *Phyllocera piri Chelodkovsky*
ヲ産スルモ本蟲力之ト同種ナリヤ否ヤ未タ判明セス目下調査研

究中ナリ

瓜實蠅

學名

Baas Cucurbitae Coquillett

雙翅目

短角亞目

實蠅科

方言

ウイバイ(沖繩)

ウシ(沖繩)

被害作物

胡蘆科植物

蕃茄

菜豆

豇豆等

分布

内地ニ於テハ沖繩縣八重山郡ニ發生ヲ認ムルノミニシテ未タ他ニ
發生ヲ見ス臺灣ニ於テハ發生被害大ナリ
海外ニ於ケル分布 印度、錫蘭、緬甸、海峡植民地、濠洲、瓜哇、
千モール、比律賓群島、南部支那及布哇

甘蔗小翅椿象

學名

Blixius sp.

半翅目

長椿象科

方言

チンチバツク(宮崎、鹿児島)

ウーシーヒラ(沖縄)

カンシヨノクロナカガイタ(鹿児島)

メクラガミ(沖縄)

モンキムシ(鹿児島種子島)

被害作物 甘蔗

分布状況

地方名	分布区域	被害程度	被害面積	発生被害沿革、大要	實施セル防除方法	備考
宮崎	南那珂郡東郷村	大	三〇町	大正十年春見鹿兒島縣大島郡ヨ 甘蔗ニヨリ傳播ス	一、收穫後甘蔗園燬却 二、被害甘蔗ノ移出禁止 三、被害甘蔗ノ梢頭部枯葉を刈 株燒却 四、松脂合劑撒布	
鹿児島	鹿兒島郡 東郷郡 北郷郡 種子島村 大島郡 知名村 住用村 東方村	大	八〇〇			

沖 繩	
首里市 那覇市 島尻郡 眞和志村 小浜村 南風原村 東風原村 大里村 兼城村 高領村 葉園村 伊手屋村 豊見城村 中頭郡 浦添村 西原村 國頭郡 名護村 國頭村 今歸仁村 本部村 伊江村 宮古郡 下地村 平良村 城邊村 伊良部村	
一、〇〇七。	
大正三年以来被害ハ認メザ リシモ大正十年ヨリ被害ヲ逞メ セリ 明治四十年台湾ヨリ「ローズバ ンブー」ノ苗ト共ニ輸入サレタ ルモノノ如シ	
一、蔗苗ノ移出禁止 一、被害部ノ梢頭部枯葉及刈株 ノ焼却 一、園ノ更新 一、蔗莖ノ採上壓殺	

アリモドキ象蟲

學名 *Cylas formicarius Fabricius.*

鞘翅目 象鼻蟲亞目 胸長象鼻蟲科

被害作物 甘藷、其ノ他二三、牽牛花科植物

分布區域

内地

東京府小笠原諸島

鹿児島縣大島郡（大島本島、與論島、鬼界ヶ島）

沖縄全縣下

台灣

海外

英領印度、交趾支那、支那（廣東省）、比律賓群島、

蘭領印度諸島（スマトラ） 濠洲、トンガ諸島、亞米利加合衆國

西印度諸島、英領ギアナ、マダガスカル島、リベリア、マウリチウス島

右ノ發生北限ハ北緯三十五度（東京三十四度）ニシテ日本ニ於テモ亦北漸ノ可能性アリ

大正十四年七月二十日印刷
大正十四年七月二十三日發行

農林省農務局

東京市神田區元佐久間町十三番地

印刷所 中平義次

D
1-4
526